

三重県紀北町において貸出用移動電源車からの電源供給訓練を実施

訓練概要

東海総合通信局(局長: 北林 大昌)は、令和4年10月23日(日)に「三重県・尾鷲市・紀北町・大紀町・南伊勢町総合防災訓練」に参加し、当局所有の貸出用移動電源車から、日本放送協会の非常用送信車両等への電源供給訓練を実施しました。

当日は、9時から北牟婁郡紀北町立赤羽中学校グラウンドにおいて電源供給訓練を開始するとともに、簡易無線機や衛星携帯電話などの災害対策用移動通信機器のデモ展示を行いました。

訓練に参加した自主防災会の方からは、貸出用移動電源車の活用方法や簡易無線機の通話距離などについて多くの質問が寄せられました。また、本訓練に授業の一環として参加していた地元の小中学生は、大きな音の出る貸出用移動電源車を恐る恐るのぞき込んだり、簡易無線機の試験通話に驚きの声を上げていました。

当局では、このような自治体主催の防災訓練に参加することにより、当局の災害対策の現状について理解を深めていただくとともに、今後も災害発生時に被害を軽減し迅速な災害復旧作業が行えるよう、多様な情報伝達手段の確保を推進していきます。

<参考>

- ・貸出用移動電源車は、災害の発生により重要な情報通信ネットワークの維持に支障が生じた場合等、電気通信事業者、放送事業者、地方公共団体から要請がある場合に貸与するもので、速やかに被災地に搬送します。
- ・災害対策用移動通信機器等は、地方公共団体及び災害復旧関係者から要請がある場合に貸与するもので、速やかに被災地に搬送します。

訓練模様



貸出用移動電源車からNHKの車両に電源供給中



災害対策用移動通信機器等の展示



各種質問等への対応